

2014 香川大学 英語
問題 [I]

- 1) 幼児は大人と比べ、どんな言語もすばやく簡単に身につけられる。
- 2) a) 学習障害のある子供。
b) 新しい言語を学ぼうとする大人。
c) 人間のように意思疎通ができるコンピュータを設計しようとする科学者。
- 3) 他人と関わったり、その見事な聴き取り・観察の能力を用いて。
- 4) “ga”, “ba”, “da”のような音の違いを区別する能力。
- 5) 赤ちゃんは言語の音をすべて認識でき、いかなる言語も身につけられるということ。
- 6) およそ六千の音によって、世界中で話されている言語は構成されているが、すべての言語がそのすべての音を使うわけではない。
- 7) “-ing”や“-ed”で終わる語はたいてい動詞であり、動詞は動作を表す語だということ。
- 8) アメリカの赤ちゃんは中国語に対し、中国人の赤ちゃんと同じように反応した。
- 9) 7歳頃までに脳の言語に関わる電気的な回路が固まってしまうと、新たに回路を形成するのが困難になるから。
- 10) CDやDVDと異なり、実際の話者と対面する場合には、赤ちゃんの脳は身につけた音が聞こえた時に電気的な活動で活発になるから。

高松高等予備校

2014 香川大学 英語
問題 [II]

- 1) 産業革命がもたらした変化に抵抗した 19 世紀初頭の英国の織物職人。
- 2) 大量に安く生産するという目的。
- 3) 新たに導入された織機に太刀打ちできなかつたので、低賃金で工場に働きに行かざるを得なかつた。
- 4) a)より高い賃金。
b)より良い労働条件。
- 5) 工場にある機械を破壊することによって仕返しをした。
- 6) ネット・ラッドは、二台の靴下編み機を偶然壊してしまい、それ以降、高価な編み機が故障する度に責められるようになった織物工であるという伝説。
- 7) 工場の機械を破壊することを、死刑で罰することも可能な犯罪とする法律。
- 8) 暴徒が工場に火を放ち、少年を含む四人の暴徒が死刑に処された。
- 9) およそ一千に及ぶ織機を破壊しただけでなく、いくつかの工場を全焼させた、1811 年から 1812 年におけるラッドライト運動の最盛期の物理的被害。
- 10) 科学技術の発展の速度に対する反応は様々だろうが、科学技術がもたらす変化に対する懸念はこれからも続く。

高松高等予備校

I believe that people can learn more from success. When I was in junior high school, I was chosen to enter a speech contest at school on behalf of the class. Since I thought I was too shy and quiet, I told my teacher I had no confidence at all, adding that there must be someone else who was better suited. However, she would never listen to me. She told me not to worry too much and just try my best. She promised me that she would support me as much as possible. My classmates also helped me prepare, giving a lot of encouragement. Although I was under a lot of pressure and had to struggle with nervousness, I gradually became confident as I continued to practice. On the day of the contest, I still felt my heart beating in my throat. With thorough preparation and dedicated support, however, I managed to go through, and to my great surprise and joy, I won first prize. The speech contest, which at first was nothing but a burden, turned out to be a big success for me, because it gave me a great sense of achievement and confidence which I had lacked before.